



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第37号（令和5年12月5日）

学習発表会④～保護者の方の感想 Part. 2～

高学年

- 自分からやりたい楽器に立候補したと聞き、嬉しく思いました。本番当日まで、家でも音階を歌ったり、練習をしたりと本人なりに責任感をもって、ひたむきに取り組んでいたと思います。本番も学年全体から一生懸命さが伝わってきて、とても良い発表会だったと思います。
- 子どもたちの成長を感じることができた発表会でした。合奏は30人規模となり、迫力が出て、とても見応えがありました。異学年で刺激し合いながら、演奏することは、とても良いことだと思います。やりたい楽器を演奏するために、練習に取り組み、完成度を高めたことは、本人の自信に繋がったと思います。得意なことにどんどん挑戦し、仲間と演奏する楽しさを実感できたようです。
- 第一希望の楽器はできなかったようですが、第二希望の楽器をととても頑張っていたようでした。「自主的に何かしたいと思えるようになったのだなあ」と成長を感じました。
- 合奏「ソーラン節」は全員の息が合っていて、「さすが」と思いました。太鼓の練習期間が少ない中、カッコいい姿を見れて良かったです。
- 清流登り打ちでは、家でも早くからリズムを刻み、練習をしていました。当日が近づくにつれ、緊張しつつもとても楽しみにしていた姿が印象的でした。自信をもって太鼓をたたく姿に6年間の色んな思いがこみ上げました。
- わが子が1年生の時に観た6年生の“清流登り打ち”をついにわが子でみる時がくるとはと感動しました。短い間でみんなと息を合わせてできていて素晴らしかったです。大きくなったなと思いました。
- 子ども達の生き生きとした表情に元気を頂きました。和太鼓は日本の文化を感じました。
- 5年生の【Believe】は、子どものひたむきさと相まって、自然と涙が出てきてしまいました。素晴らしかったです。【ソーラン節】は人数が少ない中、ひとりひとりが役割をしっかりと受け持ち、様々な楽器に触れることができ、貴重な経験ができていたなと思いました。演奏も迫力があり、素晴らしかったです。6年生の【清流登り打ち】は、みんなでひとつずつ作り上げていく感覚が目に見えました。まるで、ひとつずつの太鼓の音で大きな龍が出現し、太鼓の上を踊っているかのようなようでした。大きなかけ声と動作によって、さらに迫力のあるものになるなと思いました。全体を通して、子ども達の頑張りに感動しました。
- 人数が少ないのに力強い太鼓が聞けました。合奏も【ソーラン節】を演奏することを初めて聞き、子どもが余裕な顔で演奏している姿に驚きました。
- 楽器を決めるオーディションがあるので、家でも練習をして頑張っていました。少しでも上手にできるように工夫しながらする姿は、さすが高学年だなと感心しました。当日は今までの発表会よりも大きな声でせりふを言ったり、歌ったりしていることに驚き、成長したなと感じました。いい発表会にしようとしている気持ちが伝わってきました。
- 子ども達の成長した姿を見られて、1人1人が一生懸命に取り組んでいてとても感動しました。素晴らしい思い出がまた1つ増えて、とても良かったです。

- 少人数でも歌をみんなで合わせて頑張っていました。歌から各自、楽器へ移動しての演奏はとても良かったです。希望の楽器もできて、喜んで練習をしていましたが、よく響いてかつこよかったです。5・6年生の合奏は人数も増えて迫力がありました。
- 皆、よく練習しているのがうかがえる立派な演奏でした。
- しっかり練習をして当日を迎えられたと思います。1人1人の表情も良く、自信をもって発表できていたと思います。

みなさんやお家の方の感想（第34号～第37号）を読んでの私の気持ち

すごい！！うれしい！！

お家の方々の感想を読むと「楽しかった」「感動した」「立派だった」「素晴らしかった」など、みなさんのがんばりをほめるものばかりでした。

ただ、みなさんが本番で見せてくれたものは、練習の最初からできていたものではなく、最初からうまくいっていたわけではありません。みなさんが学校やお家で、せりふや歌のことば、楽器の指づかい、げきの動きなどをひとつひとつ覚えたり、仲間と気持ちを合わせたりしたことのできたものです。練習の途中では、なかなかできなくて「がんばることをやめよう」という気持ちになったこともあったでしょう。

そんなみなさんの感想を読むと、多くの人から「しんどかったけれど、がんばって良かった」「みんなでひとつのものをつくってうれしかった」という気持ちが伝わってきました。あきらめずにがんばった人、みんなと力をあわせる喜びを感じられた人のことを「すごいなあ」と感心し、うれしかったです。担任の先生たちもそこがいちばんうれしいと思います。これが学校行事の目的の1つだと思います。

そんなみなさんのあきらめずにがんばる姿を見たお家の方々から最高のほめ言葉という【ごほうび】をいっぱいもらいました。お家の方は練習から本番までのみなさんのがんばりをよく見て、感じてくれていましたね。「とてもありがたい」と感じ、うれしかったです。

保護者の皆様へ

多くのご感想・ご意見をありがとうございました。職員に対して、多くの方が「先生方、ありがとうございました」と書かれていました。皆様の労いの言葉を読んだ職員から「ありがたいなあ」「元気をもらいました」等の会話を多く耳にしました。本当にありがとうございました。嬉しかったです。

また、以下のようなご意見をいただきました。全職員で共有します。

- ・子ども達につけさせたい力【目的】と今回の達成度について
- ・運営について
(入れ替え制、車の乗り入れ、観覧席の座席間の距離やビデオ撮影の位置等)
- ・演目について
(内容や時間、役割や服装等)

今後とも本校の教育活動にご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

みなさんのために動いてくださる地域の方々に感謝！

11月28日（火）～12月1日（金）は一斉下校としました。

この期間中、毎日、スクラム隊の方々が玉・奥玉地区に分かれて、下校するみなさんに寄り添ってくださいました。急な連絡だったにも関わらず、多くの方が来てくださいました。

ちょうど、教育相談日と重なり、下校時刻が3種類となり、ご迷惑をおかけしました。中には3往復してくださった方もおられました。

迅速に動いてくださったスクラム隊の皆様、ありがとうございました。また連絡をしてくださったPTA執行部の方々、送迎等で協力してくださった保護者の方々、ありがとうございました。

